

事務事業名	愛宕蔵保存活用事業		会計	一般会計	実施区分	継続	
			事業種別	政策	開始	終了	
H29作成課等名	生涯学習・スポーツ課	H29係等名	地育力向上係	H28担当課等名	生涯学習・スポーツ課		
基本計画上の位置づけ	政策	6	地域の自然・歴史・文化を活かし続けるまちづくり				
	施策	61	地域資源の発見・資産化				
目的	対象(誰・何を)	愛宕蔵			指標名及び単位		28年度数値
	意図(どういう状態にするか)	愛宕蔵の外観保存と活用			愛宕蔵環境整備		2
	向上させたい上位施策の成果指標	活用できる状態の整った地域資源の数					
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画
	成果指標	外観保存のための維持管理			3	3	3
	成果指標	補修した蔵の数			0	0	0
定性目標							
事業概要	<p>・愛宕蔵は、喜久水酒造株式会社からの申出により、平成16年に飯田市に無償で寄贈された。最も古い建物は、大正6年に建築され平成8年ころまで酒蔵として使われてきたもので、「仕込蔵」、「中蔵」、「一蔵」の3つが一体となった蔵と事務所蔵あわせて延床面積は約1395㎡である。</p> <p>・県内でも最大規模な酒蔵であり、当地方の酒造産業の象徴的な歴史的建造物である。多くの歴史的建造物が大火で失われた旧市街地において、愛宕坂一帯の景観形成に大きな役割を果たしている。貴重な地域資源として、外観を良好な状態で保存し、内部は蔵(取蔵スペース)として活用する。</p> <p>・施設の保存管理に必要な修繕工事を状況に応じて実施する。</p>						
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標	
	1 外観保存のため建物の管理及び周辺環境整備			1 実施回数		1 2回	
	2 保存活用に向けた検討会議の開催			2 検討会議開催数		2 1回	
事業コスト	27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①	1,243	1,246	1,201	0			
国庫支出金							
県支出金							
起債							
その他							
一般財源	1,243	1,246	1,201				
人件費計(千円)②	358	358	358	0			
正規職員所要時間	100	100	100				
臨時職員所要時間							
総事業費①+②	1,601	1,604	1,559	0			
事業内容・目標達成状況の振り返り	平成26年度に、傷みの激しい外壁の補修工事を実施したため今年度は目立った損傷もなかったため補修は行っていないが、周辺環境整備として草刈を2回実施した。また、教育委員会全体の倉庫としてのあり方について検討を行った。						
改革改善の考え方	①問題点	大正6年建築の建物があり、老朽化に伴う補修が今後も必要となってくる。					
	②改革提案	景観の保全、及び貴重な地域資源として、今後も必要に応じて補修を行っていく。建物の保存とともに活用策についても研究を進める。					